



2021年2月12日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 CEO 車谷 暢昭
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
石山 一可
Tel 03-3457-2100

配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当(期末)の予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期 (9月30日)	期末 (3月31日)	年間
前回予想		30円	40円
今回修正予想		40円	50円
今期実績	10円		
前期実績 (2020年3月期)	10円	10円	20円

2. 理由

本日公表いたしました「2020年度第3四半期決算」で公表しておりますとおり、キオクシアホールディングス(株)にかかる持分法投資損益を除く2020年度通期の連結当期純利益は、参考値ベースではありますが、営業外損益の改善を主因として当初公表の参考値よりも改善の見込みであります。

これを受けて、2021年3月末を基準日とする剰余金の配当の予想を1株当たり40円と変更いたしました。これにより、2020年度の年間の配当予想は1株当たり50円となります。

当社は、「東芝Nextプラン・フェーズ1」を着実に実行し、限界利益率の改善と固定費の削減という形で既に大きな効果が現れており、基礎収益力が強化されています。また、インフラサービスを中心とする安定収益モデルへの転換を図っており、今後も安定的継続的な収益力の改善を目指します。

当社は、平均連結配当性向 30% (注) 以上の実現を基本とし、適正資本水準を超える部分については、自己株式取得を含む株主還元の対象としています。2021 年 1 月 29 日をもって東京証券取引所及び名古屋証券取引所から両取引所市場第一部銘柄に指定されましたが、これまでご支援いただきました株主の皆様へ報いる為にも、今後とも一層の株主還元の促進を目指し、2021 年度以降も配当の安定的継続的な増加を目指す方針です。2021 年度の配当予想につきましては、2020 年度通期決算発表時にお知らせいたします。

(注) 当面の間、キオクシアホールディングス株式会社にかかる持分法投資損益は、本方針の対象外とします。

以 上

*** (注意事項)**

本文書に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。実際の業績は、多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これに限られるものではありません。

- ・ 地震、台風等の大規模災害
- ・ 国内外における訴訟その他争訟
- ・ 当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・ 新規事業、研究開発の成否
- ・ 国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・ 主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・ 生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・ 金利為替等の金融市場環境の変化